



冬野菜の生育状況と1月の価格見通しについて（1月11日現在）
 （東京都中央卸売市場に係る主産県及び卸売会社からの聞き取りによる）

（総論）

品 目	現 在 の 生 育 状 況
根 菜 類	気温が低下し干ばつ気味で推移していることから生育は停滞しており、 出荷数量は減少 する見込み。
葉 茎 菜 類	気温が低下し干ばつ気味で推移していることから生育は停滞しており、 出荷数量は減少 する見込み。
果 菜 類	曇雨天や気温の低下により出荷数量は 平年をやや下回る 見込み。
土 物 類	たまねぎについては、生育期における天候不順、台風12号等により 収量は低下 。ばれいしょ等の出荷数量は概ね平年並になる見込み。

品 目	主 産 県 ※（ ）書きは 昨年1月の入 荷シェア。	現 在 の 生 育 状 況 等	価 格 見 通 し	
			1 月 前 半	1 月 後 半
だ い こ ん	神奈川(55%) 千 葉(37%)	<p>12月中旬以降、気温が低下し干ばつ気味で推移していることから生育は停滞しており、<u>出荷数量は平年を下回る</u>見込み。加えて、関西市場に出荷している西南暖地において、台風15号の影響により出荷が遅れており、関東市場から関西市場への転送が活発であることから、<u>前半の価格は平年を上回る</u>見込み。</p> <p>後半は、<u>出荷数量は平年をやや下回る</u>見込みであるが、西南暖地の出荷が回復し、関西市場への転送も緩まることから、<u>価格は概ね平年並</u>になる見込み。</p>		

にんじん	千葉(78%) 埼玉(9%)	生育は順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに平年並</u> になる見込み。 ただし、引き続き、気温が低めに推移し干ばつ気味の状態が続いた場合には、 <u>出荷数量が減少し、価格が上昇する可能性</u> 。	→	→
はくさい	茨城(86%)	生育は順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに平年並</u> になる見込み。 ただし、引き続き、気温が低めに推移し干ばつ気味の状態が続いた場合には、 <u>出荷数量が減少し、価格が上昇する可能性</u> 。	→	→
キャベツ	愛知(60%) 千葉(22%)	愛知県においては、台風15号の影響により根張りが悪くなっていることに加え、気温が低下し干ばつ気味で推移していることから生育は停滞しており、 <u>出荷数量は平年を下回る見込み</u> であり、 <u>価格は平年を上回る見込み</u> 。	↗	↗
ほうれんそう	群馬(29%) 千葉(22%)	12月中旬以降、気温が低下し干ばつ気味で推移していることから生育は停滞しており、 <u>出荷数量は平年を下回る見込み</u> であり、 <u>価格は平年を上回る見込み</u> 。	↗	↗
ねぎ	千葉(34%) 埼玉(22%)	生育は順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに平年並</u> になる見込み。	→	→
レタス	静岡(32%) 兵庫(13%)	12月中旬以降、気温が低下し干ばつ気味で推移していることから生育は停滞しており、 <u>出荷数量は平年を下回る見込み</u> であり、 <u>価格は平年を上回る見込み</u> 。	↗	↗

きゅうり	宮崎(33%) 千葉(24%)	生育は順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに平年並</u> になる見込み。	→	→
なす	高知(66%) 福岡(17%)	前半は、11月までの曇雨天の影響により <u>出荷数量が減少</u> するため、 <u>価格は平年を上回る</u> 見込み。 後半は、12月に入ってから好天に恵まれているため、徐々に <u>出荷数量は平年並に回復</u> する見込みであり、 <u>価格は概ね平年並</u> になる見込み。	↗	→
トマト	熊本(47%) 愛知(17%)	前半は、11月までの曇雨天の影響により <u>出荷数量が減少</u> するため、 <u>価格は平年を上回る</u> 見込み。 後半は、12月に入ってから好天に恵まれているため、徐々に <u>出荷数量は平年並に回復</u> する見込みであり、 <u>価格は概ね平年並</u> になる見込み。	↗	→
ピーマン	宮崎(37%) 高知(19%)	気温の低下に伴い生育が停滞傾向になっているため、 <u>出荷数量は平年をやや下回る</u> 見込みであるが、 <u>価格は概ね平年並</u> になる見込み	→	→
ばれいしょ	北海道(56%) 長崎(31%)	長崎県において生育は順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに平年並</u> になる見込み。	→	→
さといも	千葉(35%) 埼玉(32%)	収穫は概ね終了しており平年並であることから、 <u>出荷数量、価格ともに平年並</u> になる見込み。	→	→
たまねぎ	北海道(73%)	北海道において、北見管内における6月上旬の降雹、上川・空知管内における6月～7月の多雨及び台風12号の影響により、総じて収量は平年の <u>8割程度</u> となっているが、 <u>減少分を海外から輸入</u> するため価格は平年並になる見込み。	→	→